

東京 2020 オリンピック競技大会競歩日本代表選手選考要項

1. 編成方針

2020年の東京オリンピックは、日本陸上競技界にとって歴史を画する大会であり、陸上競技に携わる人々と国民の期待を背に、個人やチームが最大限の力を発揮できることが重要である。この点を踏まえ、暑熱環境下においても実力を存分に発揮できる能力を有し、本大会でのメダル獲得及び8位入賞を目指す競技者を一人でも多く派遣する。

2. 開催地

東京・札幌

3. 開催期間

2020年7月31日（金）～8月9日（日）

4. 開催種目

(1) 男子

20km 競歩、50km 競歩

(2) 女子

20km 競歩

5. 主なスケジュール

2019年

1月1日（火） 20km 競歩・50km 競歩参加標準記録有効期間開始

9月27日（金）

～10月6日（日） ドーハ 2019 世界陸上競技選手権大会

2020年

4月中旬 全選考競技会終了

4月中旬 第1次日本代表選手発表

5月中旬 第2次日本代表発表

5月31日（日） 50km 競歩参加標準記録有効期間終了

6月3日（水） ワールドアスレティクス（以下、「WA」）からワールドランキングによるオリンピック参加資格のある競技者（男子 50km 競歩）の公表

6月3日以降 第3次日本代表選手発表（男子 50km 競歩）

6月29日（月） 20km 競歩参加標準記録有効期間終了

7月1日（水） WA からワールドランキングによるオリンピック参加資格のある競技者（男女 20km 競歩）の公表

7月2日（木）以降 第4次日本代表選手発表（男女 20km 競歩）

6. 選考競技会

(1) 男子 20km 競歩

- ・ドーハ 2019 世界陸上競技選手権大会
- ・第103回日本陸上競技選手権大会・20km 競歩（2020/神戸）
- ・第44回全日本競歩能美大会（2020/能美）

(2) 男子 50km 競歩

- ・ドーハ 2019 世界陸上競技選手権大会
- ・第 58 回全日本 50km 競歩高島大会 (2019/高島)
- ・第 104 回日本陸上競技選手権大会・50km 競歩 (2020/輪島)

(3) 女子 20km 競歩

- ・ドーハ 2019 世界陸上競技選手権大会
- ・第 103 回日本陸上競技選手権大会・20km 競歩 (2020/神戸)
- ・第 44 回全日本競歩能美大会 (2020/能美)

7. 選考基準

編成方針に基づき、WA が定める本大会の参加資格を満たした競技者の中から日本代表選手を選考する。

種目ごとの内定条件と選考条件を、下記のとおり定める。なお、(1) が (2) に優先し、(2) の中では 1) が 2) に優先する。

(1) 内定条件

- 1) ドーハ 2019 世界陸上競技選手権大会 (以下、「ドーハ世界選手権」) 3 位入賞による内定
ドーハ世界選手権において、日本人最上位で 3 位入賞以内の成績を収めた競技者で、2020 年 5 月 3 日 (ミンスク 2020 世界競歩チーム選手権) までに本大会の参加標準記録を満たした競技者。
- 2) 各国内選考競技会の成績による内定
各国内選考競技会の日本人最上位者で、2020 年 5 月 3 日 (ミンスク 2020 世界競歩チーム選手権) までに派遣設定記録を満たした競技者。

(2) 選考条件

- 1) 2020 年 5 月 3 日まで参加標準記録を満たした競技者で、
 - ・各国内選考競技会において日本人 3 位以内の競技者
 - ・ドーハ世界選手権において 3 位以内の競技者の中から、各選考競技会での記録・順位・レース展開・タイム差・気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者
- 2) ワールドランキングにより出場資格を満たした競技者で、
 - ・各国内選考競技会において日本人 3 位以内の競技者
 - ・ドーハ世界選手権において 3 位以内の競技者の中から、各選考競技会での記録・順位・レース展開・タイム差・気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者

8. 参加標準記録および派遣設定記録

種目	参加標準記録	派遣設定記録
男子 20km	1 時間 21 分 00 秒	1 時間 20 分 00 秒
男子 50km	3 時間 50 分 00 秒	3 時間 45 分 00 秒
女子 20km	1 時間 31 分 00 秒	1 時間 30 分 00 秒

※派遣設定記録：本連盟が定める、世界ランキング 12 位相当の記録

※派遣設定記録の有効期間は、2019 年 1 月 1 日～2020 年 5 月 3 日まで。

※WA が定める参加標準記録の有効期間は、男女 20km 競歩が 2019 年 1 月 1 日～2020 年 6 月 29 日まで。男子 50km 競歩が 2019 年 1 月 1 日～2020 年 5 月 31 日まで。

9. 選考方法

故障等により、大会本番で競技力を発揮できないと判断された場合を除き、上記編成方針及び選考基準に従い下記の方法で選考する。

(1) 選考基準 (1) による選考

2020年5月3日までの内定条件を満たした時点において即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

(2) 選考基準 (2) による選考

1) 選考基準 (2) 1) による選考

選考基準(1)による選考でWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、2020年5月3日以降に、編成方針及び選考基準(2)1)に従い、出場可能人数の範囲内で、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で決定し、理事会において報告する。

2) 選考基準 (2) 2) による選考

①男子 50km 競歩

選考基準(1)及び選考基準(2)1)による選考でWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、2020年6月3日以降に、編成方針及び選考基準(2)2)に従い、出場可能人数の範囲内で、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で決定し、理事会において報告する。

②男女 20km 競歩

選考基準(1)及び選考基準(2)1)による選考でWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、2020年7月1日以降に、編成方針及び選考基準(2)2)に従い、出場可能人数の範囲内で、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

10. 補足

(1) 代表選手の正式決定は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会により決定される。

(2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はWAが定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。

(3) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。

(4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。

1) アンチ・ドーピング規則に反した場合

2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合

3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合

(5) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、各種目最大2名の補欠を選考することができる。ファイナルエントリーまでに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する。

(6) 選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。

(7) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。

以上